

里の元気 フォーラム

里山里海湖研究所研究員の活動発表や里山ビジネスの実践事例の紹介などを通じ、里山里海湖の保全と新たなビジネス創造につなげるためのフォーラムを開催します

3.7 (土)

三方青年の家 (若狭町鳥浜 122-27-1)

参加無料
(定員 200名)

おたのしみ1
里の恵み
抽選会!

おたのしみ2
記念品
プレゼント!
新庄やまびこ米

10:00 第一部 里山里海湖研究所研究員の活動発表

あいさつ

里山里海湖研究所長 進士五十八
(東京農業大学名誉教授)



研究員の活動発表

※里山里海湖リーダーズカレッジ 2014 第15回講座を兼ねます

11:25 第二部 和太鼓と里山里海湖表彰

和太鼓演奏 (みはまこども倅太鼓)

ふるさと研究員認定書授与

ふくい里山里海湖活動表彰

うららの里山里海湖写真コンテスト表彰



若狭小判

12:00 里の恵み試食

杉箒アカカンバの漬物・シシ汁・若狭小判・エビと大豆の佃煮・
鯖のなれずし・きのこの炊き込みご飯・杜仲茶



杉箒アカカンバの漬物



エビと大豆の佃煮

13:00 第三部 里山ビジネストークセッション

基調講演「里山のビジネス創出、楽しみづくり

～里山資本主義の試み～」

里山里海湖研究所研究アドバイザー 澁澤寿一
(認定 NPO 法人共存の森ネットワーク理事長)



事例発表と意見交換

事例発表者 (4名)

ふくい里山里海湖活動表彰者代表

小中真道氏 NPO 法人くくのち (石川県金沢市)

堂下雅晴氏 殿下の里づくり組合 (福井市)

小寺春樹氏 NPO 法人山菜の里いび (岐阜県揖斐川町)

15:40 終了

主催 福井県里山里海湖研究所

協力 若狭町、杉箒アカカンバ生産組合 (敦賀市)、田鳥我袖倶楽部 (小浜市)、
NPO 自然と共に生きる会サンガ (美浜町)、(農) 新庄わいわい楽舎 (美浜町)、高浜町杜仲茶生産組合 (高浜町)、
おおい夢工房 (おおい町)、米 Cafe くるり (若狭町)、伍助のごんちゃん (若狭町)



杜仲茶



会場

福井県立三方青年の家
三方上中郡若狭町鳥浜 122-27-1
TEL.0770-45-0229



お申込み・お問い合わせ

福井県里山里海湖研究所
〒919-1331
三方上中郡若狭町鳥浜 122-31-1
TEL. 0770-45-3580
FAX. 0770-45-3680
E-MAIL satoyama@pref.fukui.lg.jp

お申込み方法

下記に必要事項を記入の上、FAX または同様の内容を E-MAIL など福井県里山里海湖研究所までお送りください。
申込期限 平成 27 年 3 月 4 日 (水)

第三部 里山ビジネストークセッション 登壇者プロフィール

【基調講演】「里山のビジネス創出、楽しみづくり～里山資本主義の試み～」

濞澤 寿一 福井県里山里海湖研究所研究アドバイザー

認定NPO法人共存の森ネットワーク理事長、東京農業大学農山村支援センター副代表等を務める。

森づくり、地域づくり、人づくりの活動を実践。また、「森の聞き書き甲子園」を主催し高校生と森の名人達を繋げる事業や、都市と山村の交流「日本山村会議」、持続可能な地域づくり「岡草木質資源循環協議会」などを手がける。

【事例発表】

小中真道 NPO法人くくのち副理事長

石川県金沢市東原地区を拠点に、地域と連携し、体験農園の運営、竹と食品残渣による堆肥化の実践、竹の飼料利用、里山インターンシップ、交流人口の拡大を目的としたイベント開催、耕作放棄地で栽培したヒマワリの種からの絞油とその利用の研究などを展開。

【事例発表】

堂下雅晴 殿下の里づくり組合事務局

殿下の里組合事務局としてまちづくりに取り組む。「呉汁」、「葉ずし」、「越知のそば」などの伝承料理や、近くの山で採れる自然薯や山菜、地元農産物を使った創作料理を提供するレストラン「食べ処 かじかの里山殿下」のオープンに携わる。

【事例発表】

小寺春樹 NPO法人山菜の里いび理事長

過疎・高齢化により耕作放棄地となった田畑を借り受け、鳥獣害被害を受けにくいヨモギなど山野草、山菜を栽培。大学、行政、市民ボランティアを巻き込んだ活動を展開し、平成 25 年にはNPO法人として全国初の「六次産業化・地産池消法」に基づく事業計画の認定を受ける。

参加申込書

FAX. 0770-45-3680

氏名

住所または所属

電話番号

1

2

3

4

5